

# 硬質塩化ビニル製雨水浸透ます 設置歩掛り

PMMS 009

〔 参考：雨水浸透ます設置図  
土工量積算表 〕

2010年度版

塩化ビニル管  
・  
継手協会

# PMMS 009 硬質塩化ビニル製雨水浸透ます設置歩掛り表

本歩掛りは、「PMMS 009 硬質塩化ビニル製雨水浸透ます」の宅地内雨水浸透ます設置作業に適用する。設置歩掛りは、雨水浸透ます・立上り部及びふたの設置、透水シートの据付・接合および排水本管・排水枝管との接合を含み、砕石の据付は、含まないものとする。

雨水浸透ます設置歩掛り (配管工 人/箇所)

ます径	流出排水管径	設計水頭 (m)		
		区分	0.5以上 0.8以下	0.8を超え 1.0以下
150	100	A	0.12	0.13
		B	0.16	0.17
200	100	A	0.13	0.14
		B	0.17	0.18
	150	A	0.15	0.16
		B	0.19	0.20

(注) A、Bの区分は、ますの種類の違いによる。(参考-1)

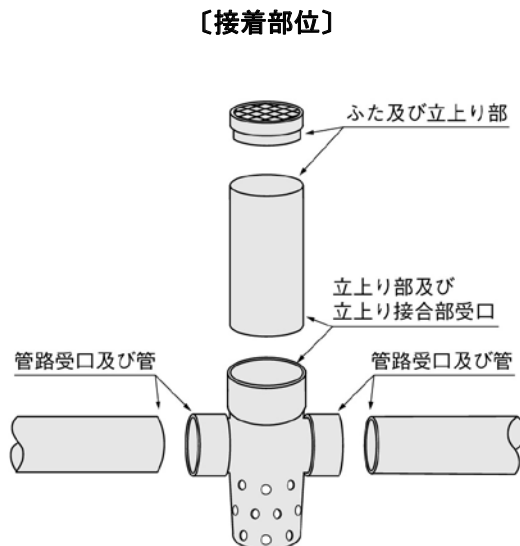
参考-1 雨水浸透ますの種類による区分

区分	種類	備考
A	RI-ST	ストレートと曲り及び流入口を2個持つ合流とする。
	RI-90L、RI-45L	
	RI-90Y	
	RI-90LI、RI-90LO	
B	RI-90WY	流入口を3個持つ合流とする。
	RI-90LX、RI-45LX	

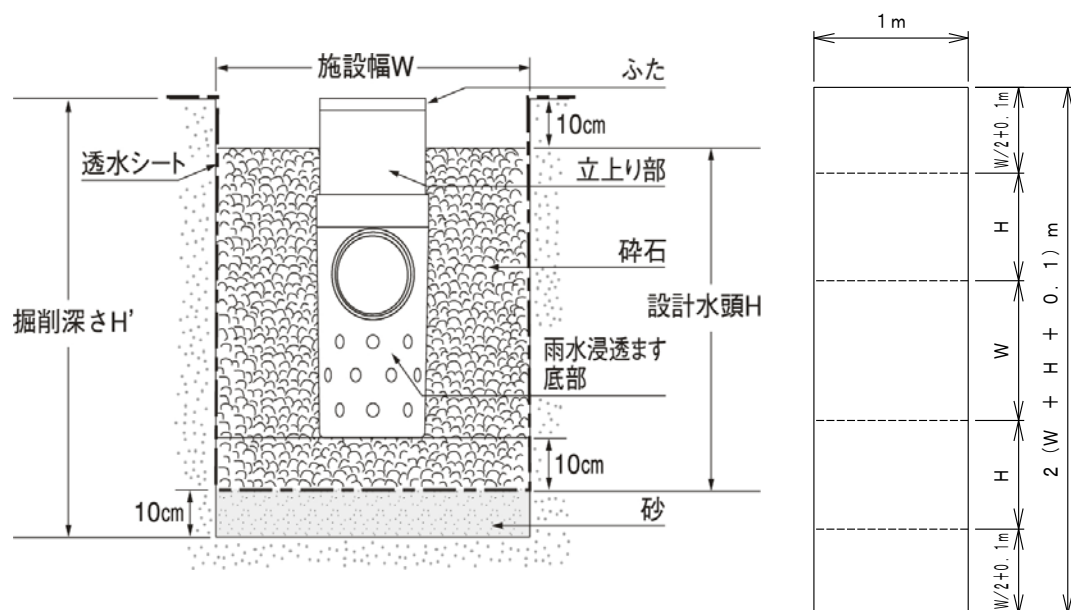
参考-2 塩ビ管用接着剤使用量 (g/接着箇所)

接着部位	呼び径	75	100	150	200
管路受口及び管		10	15	30	—
立上り部及び立上り接合部受口		—	—	20	40
ふた及び立上り部		—	—	15	30

(注) 塩ビ管用接着剤の積算について  
各区分の中でもますの種類により使用量が若干異なるため、数量は記入していません。  
使用量は上記の表に基づいて積算してください。



## 硬質塩化ビニル製雨水浸透ますの設置図・土工量積算表（参考）



透水シート 1 枚当たりの大きさ（1 箇所 2 枚使用）

雨水浸透ます設置図（区分 A， B 共通）

### ます径 150

設計水頭 m	施設幅 m	掘削深さ m	土 工 量					透水シート m <sup>2</sup>	比浸透量 m <sup>2</sup>
			掘削	敷砂	砕石	埋戻し	残土		
H	W	H'							K f
0.5	0.5	0.7	0.18	0.03	0.12	0.02	0.16	4.4	3.78
0.6	0.5	0.8	0.20	0.03	0.14	0.02	0.18	4.8	4.37
0.7	0.5	0.9	0.23	0.03	0.17	0.02	0.21	5.2	4.98
0.8	0.5	1.0	0.25	0.03	0.19	0.02	0.23	5.6	5.61
0.9	0.5	1.1	0.28	0.03	0.21	0.02	0.26	6.0	6.26
1.0	0.5	1.2	0.30	0.03	0.23	0.02	0.28	6.4	6.93

### ます径 200

設計水頭 m	施設幅 m	掘削深さ m	土 工 量					透水シート m <sup>2</sup>	比浸透量 m <sup>2</sup>
			掘削	敷砂	砕石	埋戻し	残土		
H	W	H'							K f
0.5	0.6	0.7	0.26	0.04	0.18	0.03	0.23	4.8	4.46
0.6	0.6	0.8	0.29	0.04	0.20	0.03	0.26	5.2	5.13
0.7	0.6	0.9	0.33	0.04	0.24	0.03	0.30	5.6	5.82
0.8	0.6	1.0	0.36	0.04	0.26	0.03	0.33	6.0	6.53
0.9	0.6	1.1	0.40	0.04	0.30	0.03	0.37	6.4	7.26
1.0	0.6	1.2	0.44	0.04	0.34	0.03	0.41	6.8	8.01

## 塩化ビニル管・継手協会

正会員名 旭有機材株式会社  
(50音順)

アロン化成株式会社

株式会社ヴァンテック

株式会社クボタケミックス

信越ポリマー株式会社

積水化学工業株式会社

タキロンシーアイ株式会社

東栄管機株式会社

日本プラスチック工業株式会社

前澤化成工業株式会社

事務局 〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26  
TEL.03(3470)2251  
FAX.03(3470)4407

不許転載

平成17年 4月 初 版  
平成31年 4月 改訂6版

塩化ビニル管・継手協会

硬質塩化ビニル製雨水浸透ます  
設置歩掛り